岡山県農業共済組合

NOSAI おかやま

2024 秋号 No.22

P2 【収入保険】令和7年契約の加入申込の受付がスタートしています

P4 【水稲共済】水稲共済へご加入の皆様へ 被害申告の際にご注意ください

P9 令和6年9月に新事務所が開所します！

備えの種をまこう。

安心のネットワーク NOSAI 岡山

NOSAI おかやま 秋号 2024 No.22

岡山県農業共済組合
〒700-8602 岡山市北区桑田町1-30
TEL 086-224-5588(代)
FAX 086-201-0133(代)
https://www.ok-nosai.or.jp

表紙紹介

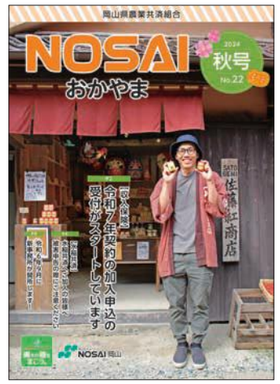
株式会社さとう紅商店　佐藤（さとう） 拓也（たくや）さん(38)

高梁市吹屋地域でトウガラシ加工品を製造・販売する株式会社さとう紅商店代表の佐藤拓也さん(38)。「鷹の爪」を30アール栽培し、地元の契約農家にも栽培を委託。加工品販売で吹屋地域の知名度上昇と集客を目指しています。

同社の商品は添加物を使わず、シンプルな原材料で作られています。購入者に安全で安心な商品を届けるため、配合を微調整しながら何度も試作し、佐藤さんが納得した商品だけを販売。品質の高さから、購入者のほとんどは口コミで評判を聞き購入しています。

商品は同社店舗「佐藤紅商店」で販売するほか、全国の小売店や百貨店にも納品。オンラインストアでの購入もできます。佐藤さんは「収穫期の赤一面に染まる景色を観光資源として、さらに集客を増やしたい」と、吹屋地域全体の栽培規模拡大を目指しています。

▶ 店舗「佐藤紅商店」はp10でご紹介しています！



クイズに挑戦

広報紙の中にヒントがあるよ

Q 一部でも刈取りをしていると損害評価ができなくなります。損害○○○には刈取りをしないようお願いします。　答え：○○○

No.20（春号）の解答　「22%」

正解者の中から抽選で5名様に

株式会社さとう紅商店の「調味料セット」をプレゼント

●内容物：柚子胡椒（赤・青）、レモン胡椒、にんにくみそ、もろみとうがらし、マーマレード

※解答の発表は、「NOSAIおかやまNo.24（春号）」の紙面に記載します。また、当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

のうぎょう川柳 & クイズ

応募方法・宛先

ハガキまたは**メール**で**郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・本紙全体のご意見・ご感想**をご記入のうえ、右記宛先までご応募ください。

●**応募締切**／**令和6年11月29日（金）**（当日消印有効）

●**宛先**／〒700-8602 岡山市北区桑田町1-30
岡山県農業共済組合
「のうぎょう川柳」係 または 「クイズに挑戦」係
E-mail　kikaku@ok-nosai.or.jp

メールはこちら

＜個人情報の取り扱いについて＞ 皆さまからいただいた個人情報については、適切に管理するとともに、賞品の発送及び広報紙作成の参考とする以外の目的には使用いたしません。

お問合わせ先

本　所	☎086-(230)5542
備前支所	☎086-(277)5511
倉敷支所	☎0866-(92)1771
井笠支所	☎0866-(83)2600
備北支所（令和6年9月30日から）	☎0866-(21)0350
高梁支所（令和6年9月27日まで）	☎0866-(21)0350
新見支所（令和6年9月27日まで）	☎0867-(72)4455
美作支所	☎0868-(54)5061

共済掛金等の口座振替をお願いしています

現金納入でのお支払忘れ等を未然に防止するため、掛金等の納入には口座振替をお願いしています。

現在口座振替をしていない方、登録済み口座や名義の変更をご希望の方は**「口座振替依頼書」**を金融機関、もしくはお近くのNOSAIまでご提出ください。

※「口座振替依頼書」が必要な方はお近くのNOSAIまでご連絡ください。

収入保険

令和7年契約の加入申込の受付がスタートしています

令和7年が保険期間となる収入保険の加入申込の受付がスタートしています。

収入保険は、全ての農産物を対象に、自然災害による収量減少や価格低下をはじめ、農業者の経営努力では避けられない収入減少を広く補償する農業保険です。加入できる品目が限定されていないため、野菜や花きなど、これまでの農業共済で対象とならなかった品目を含めた農業経営全体の補償が可能です。

青色申告を行っている農業者（個人・法人）が加入することができ、**保険期間の前年1年分**（令和7年から加入する場合は令和6年）の青色申告実績があれば加入できます。

NOSAIでは、補償内容のお見積りや加入申込の受付をしています。ご希望の方は、最寄りのNOSAI各支所へお気軽にお問い合わせください。

収入保険の令和7年契約における保険料率の改定について

収入保険は原則として3年ごとに保険料率が改定されており、令和7年契約からは新しい保険料率が適用されます。

料率改定後の保険料等の試算をご希望の方は、お気軽に最寄りのNOSAI各支所までお問い合わせください。

保険方式の補償限度80%で新規加入する場合（国庫補助前）

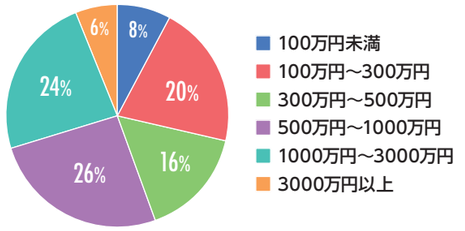
令和6年契約	令和7年契約
2.357%	2.995%

保険方式の補償限度90%で新規加入する場合（国庫補助前）

令和6年契約	令和7年契約
4.370%	5.673%

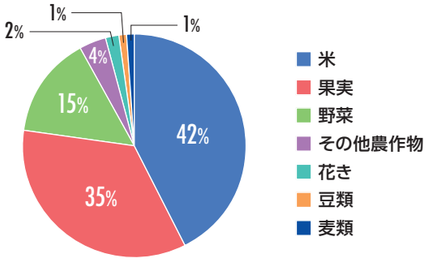
経営規模を問わずご加入いただいています

<加入者ごとの農業収入金額の割合>



様々な品目でご加入いただいています

<加入者ごとの主要品目の割合>



<令和7年に新規加入する「個人の方」のスケジュール>

令和6年	令和7年	令和8年
12月末まで	1月～12月 税の収入の算定期間	3月～6月 確定申告後
加入申請 初回保険料等の納付	保険期間	保険金・特約補てん金の請求および支払い

のうぎょう川柳

テーマ 近・今

「NOSAIおかやまNo.20（春号）」では、多数のご応募ありがとうございました。
ご応募いただいた中から20句をご紹介します。

◆円安で　安近短の　日本旅	岡山市北区	善木基江さん
◆思いたち　ひらめいたら　今でしょう	岡山市南区	吉見純子さん
◆今からだ　後期高齢の　活躍は	瀬戸内市	山崎典子さん
◆今メル友　文友なる語　死語となり	赤磐市	岡崎孝江さん
◆今は義歯　老の楽しみ　噛みしめて	倉敷市	佐藤充さん
◆遠く住む　子らと近況　毎ライン	浅口市	中務幸子さん
◆無駄にすな　今のこの時　大切に	井原市	窪木涉さん
◆虫食いを　のけて近所へ　お裾分け	井原市	今岡正昭さん
◆七十五歳　今です今から　若がえる	高梁市	川崎悦子さん
◆笑顔さえ　あればご近所　丸くなる	新見市	藤井峯子さん
◆今日もまた　「どこいしょ」と　生きている	新見市	小松典子さん
◆今朝気づく　昨日の薬　箱の中	真庭市	牧多恵子さん
◆近くまで　来たついでにと　友が寄る	真庭市	大原良治さん
◆今時の　若者ことば　宇宙語か	津山市	有友美江子さん
◆今でこそ　いばっているが　元は部下	津山市	上山登志子さん
◆桜散り　肩にチラホラ　今むかし	津山市	太田紀子さん
◆今ですよ　へそくり孫に　お爺ちゃん	津山市	古林勇二さん
◆安心は　共済加入　今でしょ	美咲町	岡田寿さん
◆今やると　言いつつ何処か　逃げて行き	美咲町	福井彌碵子さん
◆稲刈時期　近づく台風　大の敵	美作市	下山栄美子さん

今号で募集するテーマは**「天」**または**「転」**です。応募いただいた中からいくつかを、「NOSAIおかやまNo.24号（春号）」でお名前とご住所（市区町村まで）をあわせてご紹介します。応募方法は裏面まで。

水稲共済

水稲共済へご加入の皆様へ
被害申告の際にご注意ください

❶損害評価後に鳥獣害等により被害が拡大した場合は、刈取り前に再評価をしますので、**再度ご申告ください。**

❷**損害評価前には刈取りをしないようお願いします。**一部でも刈取りをしていると損害評価ができなくなります。

❸損害評価終了時には、被害表示の立札に調査終了を示すシールが貼られます。ご加入の方式により、調査をする筆が異なるため、シールが貼られていない場合もありますが、他の立札にシールが貼られていれば調査は終了しています。

※シールを貼る位置は一例です。

ご不明な点があれば
最寄りのNOSAI各支所へ
お気軽にご相談ください。

水稲共済損害防止事業のお知らせ

NOSAIでは損害防止のために生じた費用の一部を助成しています。助成内容は次の通りです。

❶イノシシ等侵入防止施設設置資材助成

助成対象：電気柵・金網・トタン等の購入費用
（令和6年産水稲共済責任期間中の新規設置分に限る）
助成額：資材費の10％または加入面積10アール当たり1000円のいずれか低い額

❷病虫害防除薬剤購入助成

助成対象：病害・虫害防除用薬剤の購入費用
（令和6年産水稲防除のための新規購入分のみ）
助成額：防除実施面積10アール当たり150円

❶または❷のいずれかを選んで申請してください。
❶、❷ともに交付上限金額は3万円です。
（集団実施の場合は10万円）

申請期限は**10月末**までです。申請用紙が必要な方は、最寄りのNOSAI各支所へお問い合わせください。

麦共済

麦共済の加入申込時期が近づいてきました

補償内容をご確認いただき、期限までにお申込みください。

対象となる災害について

土壌湿潤害・病虫害、鳥獣害・風水害・干害・冷害等気象上の自然災害等が対象です。

※農薬の誤散布による薬害、管理不良など人為的な原因による減収は補償の対象となりません。

加入要件・加入申込期間について

麦を10ａ以上耕作している農業者（個人、法人）または生産組織が加入することができます。

加入申込期間は**10月1日から10月31日**となっております。9月末までに加入申込書がお手元に届きますので、お忘れのないようお申込みください。

／ご意見、ご要望をお聞かせください！／

農業共済ニーズ調査

農業共済事業は、法律が定める対象作物の中から、地域の実情や要望に応じた品目と引受方式を決定しています。

より農家の皆様のニーズに合った農業共済事業を運営していくため、「農業共済ニーズ調査」を実施しますので、意向調査にご協力ください。

●調査対象

「農作物共済」「畑作物共済」「果樹共済」の対象品目のうち、現在岡山県内で実施していない品目及び引受方式

NOSAIのホームページからWEBアンケートにご回答いただけますので、ぜひ農家の皆様のお声をお聞かせください。

※当調査により得た個人情報は、当調査以外には使用いたしません。

NOSAI 岡山　検索

サイトマップから「農業共済のニーズ調査」ページにお進みください。

携帯・スマートフォンの方はこちらから回答できます！▶▶▶▶▶

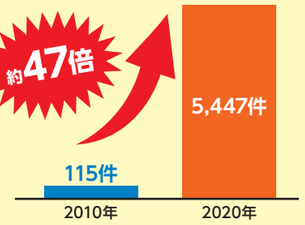
あなたの身近にもいるかもしれない 悪質修理業者に注意!!

建物共済

保険が使えると勧誘する修理業者とのトラブルが急増しています!

国民生活センターに寄せられた相談件数は、2010年度が115件だったのに対して、2020年度では5,447件と**約47倍**に増加しています。

<国民生活センターへの相談件数>



悪質業者との次の3つのトラブルに注意しましょう。

トラブル① 自己負担ゼロを強調

保険を使って自己負担なく無料で修理できますよ。申請のお手伝いもします。

強引な勧誘を断れずに保険金の請求をしたが、保険の対象外となり、全額自己負担になった事例があります。

トラブル② 強引な契約

このままではお家が大変なことになりますよ。早く修理しましょう。

契約するまで長時間居座る事例もあります。また、法外な違約金など重要事項を説明しない事例もあります。

トラブル③ うその理由で請求

古くなった瓦も台風のせいにして保険金請求をしましょう。

老朽化による損害は保険金支払の対象外です。うそによる保険金請求は保険金詐欺に該当するおそれがあります。

勧誘されても**すぐ契約しない**。
うその理由で保険金の請求は**絶対にしない**。
少しでも不安に感じたら、NOSAIまでご連絡ください!

<建物共済・園芸施設共済からのお知らせ>

NEW

更新手続きをスムーズにする自動継続特約を順次導入予定です

<自動継続特約を附帯しない場合>

ご加入手続き

●加入申込書

氏名・住所・掛金納入方法・営農状況確認(建物共済のみ)・ご契約内容選択・押印(サイン)

1年経過

ご継続手続き

●加入申込書

氏名・住所・掛金納入方法の確認・営農状況確認・ご契約内容選択・押印(サイン)

加入継続

<自動継続特約を附帯した場合>

ご加入手続き

●加入申込書

氏名・住所・掛金納入方法・営農状況確認(建物共済のみ)・ご契約内容選択・**自動継続特約を選択**・押印(サイン)

1年経過

ご継続手続き

●加入意思確認票

内容を確認する

更新手続きがスムーズに

前年と同じ契約内容で自動的に継続
※契約内容に変更がある場合のみNOSAIへ連絡

◆これまでは毎年の継続お手続きが必要でしたが、簡単な加入意思確認票のご確認のみで継続ができるようになります。
◆自動継続特約の附帯は無料なので、掛金が高くなることはありません。なお、自動継続特約附帯の場合も掛金は1年ごとに納めていただくので、ご契約内容に変更があった場合も安心です。また、自動継続中のご契約内容変更も可能です。
◆順次導入を進めていく予定ですので、管轄の支所より改めてご案内いたします。
◆建物共済については、3年~10年の期間が選べます。

画像による園芸施設の損害評価を導入予定です!

情報通信機器の普及により、鮮明度の高い画像の送受信が可能になったため、特定園芸施設等が**全損した場合**に限り、**加入者自らが撮影した画像**による損害評価を導入予定です。

加入申込時に画像による損害評価を希望された加入者に対して、賦課金を**1割引き**いたします。

画像による損害評価に必要なこと

□画像に撮影年月日データを記録できる**撮影器具**(カメラ・スマートフォン等)がある
□組合が指示する方法に基づき撮影し、最寄りの支所へ**画像をメールに添付して送信**することが可能

注意点

□全損に該当しない場合など、被害状況によっては通常の損害評価を行います。
□**撮影年月日が記録される**方法での撮影をお願いします。
□画像提出後、NOSAIから連絡があるまでは**撤去復旧**を行わないでください。

家畜共済

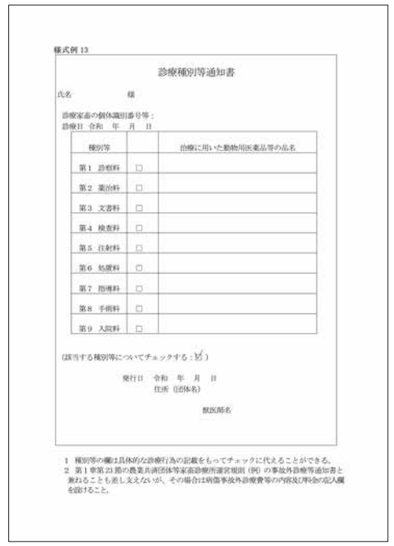
死亡事故の画像確認について

死亡牛の画像と開業獣医師の死亡診断書等をNOSAIにメール送信することにより、迅速に事故確認ができます。
従前の内容から変更点がありますのでお知らせします。

変更点	
新	旧
個体識別番号記載の耳標装着牛に限り、塗料の塗布、GPSデータは必ずしも必要としない。	耳標装着牛、未装着牛ともに塗料の塗布及びGPSデータを必要とする。
胎児についても画像確認を実施可能。	胎児については画像確認が実施できない。

診療種別等通知書の保管のお願い

診療後、獣医師より交付された診療種別等通知書は、NOSAI職員が診療事実の確認のために提示をお願いする場合がありますので、3年間は保管をお願いします。



様式例 13

診療種別等通知書

氏名　　様

診療家畜の個体識別番号等：
診療日　令和　年　月　日

種別等		治療に用いた動物用医薬品等の品名
第1 診察料	□	
第2 薬治料	□	
第3 文書料	□	
第4 検査料	□	
第5 注射料	□	
第6 処置料	□	
第7 指導料	□	
第8 手術料	□	
第9 入院料	□	

（該当する種別等についてチェックする：☑）

発行日　令和　年　月　日
住所（団体名）

獣医師名

1 種別等の欄は具体的な診療行為の記載をもってチェックに代えることができる。
2 第1章第23節の農業共済団体等家畜診療所運営規則（例）の事故外診療等通知書と兼ねることも差し支えないが、その場合は病傷事故外診療費等の内容及び判定の記入欄を設けること。

診療種別等通知書（例）

牛の個体識別情報（トレサ）の早期届出のお願い

NOSAIでは、牛のトレーサビリティ情報を利用して飼養家畜を確認しています。導入や出生だけでなく、譲渡や死亡した場合は速やかに届出をお願いします。
出生後は1週間を目安に耳標の装着、報告をお願いします。
預託先を変更した場合はNOSAI各支所へご連絡ください。

令和6年9月に新事務所が開所します！

令和6年9月30日(月)に、高梁支所・新見支所・備中家畜診療所備北出張所が統合し、新たに**「備北支所・備中家畜診療所備北出張所」**が開所されます。
該当区域にお住まいの組合員の皆様方におかれましては、引き続きご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

※診療所管轄地域は支所管轄地域と一部異なります。

備北支所・備中家畜診療所備北出張所

〒716-0002 高梁市津川町今津1922-2

備北支所

TEL 0866-21-0350 ／ FAX 0866-22-3456

支所管轄地域　高梁市、新見市、吉備中央町(旧賀陽町)

備中家畜診療所備北出張所

TEL 0866-22-2211 ／ FAX 0866-22-0358

診療所管轄地域　総社市の一部、高梁市、新見市、真庭市の一部、吉備中央町の一部

ノーサイくん探検MAP

今号では「高梁支所」管内を紹介します。

◆佐藤紅商店（高梁市）

▲「佐藤紅商店」の看板とトウガラシが目印。店内ではたくさんの「だるま」たちが出迎えてくれます

吹屋ふるさと村に店舗を構える「佐藤紅商店」では、自社栽培のトウガラシ「鷹の爪」を使った辛味調味料を中心に製造・販売。商品には国産原料を使い、少量を手作りしています。「暮らしに遊びと美味しさを」をテーマに、味の良さだけでなく、見た目にも楽しみを感じられる商品づくりに力を注いでいます。

代表商品は赤柚子胡椒の「吹屋の紅だるま」。フレッシュな柚子の香りと赤トウガラシの辛味が、どんな料理にも合う万能調味料です。ほかにも、青柚子胡椒の「吹屋の青だるま」、液状の洋風柚子胡椒「吹屋の紅てんぐ」など、10種類以上の商品が店頭に並びます。

▲たくさんの商品は、試食で味の違いを確かめることができます

商品は店舗のほか、全国の小売店、オンラインショップなどで販売。販売店の情報はホームページで公開しています。色とりどりの「だるま」の中から、お気に入りを見つけてみてはいかがでしょうか。

▲「吹屋の紅だるま」は年間で4万個を製造する一番人気の商品です

私の一押しは、完熟レモンの爽やかな酸味が特徴のレモン胡椒「吹屋のレモンだるま」です。肉料理だけでなく、白身魚のお刺身など、繊細な素材にもよく合います！

佐藤紅商店
住　所　高梁市成羽町吹屋851
電　話　080-1487-6077
営業時間　午前9時30分～午後4時30分
（土日祝は午前10時～午後5時）
定休日　月曜日、木曜日
インスタグラム　satobenisyouten
オンラインショップ
販売店舗情報はこちら↓

頑張ってます！

備前市吉永町で野菜の多品目栽培に取り組む
浅邊（あさべ） 史也（ふみや）さんを紹介します。

◀「ビニールハウスの設営は、集落の人が手伝ってくれました」と浅邊さん

備前市吉永町の浅邊（あさべ）史也（ふみや）さん（36）は、奥様と2人でナスやサツマイモを中心に、多品目野菜125aと、水稲50aを栽培しています。

◆きっかけは地域おこし協力隊

大阪府出身の浅邊さんは、岡山県出身の奥様と結婚し、就農以前は岡山市内の花屋に勤務していました。転職を考えていたところ、奥様が備前市吉永町三国地区の地域おこし協力隊の募集を見つけました。以前から農業に興味があり、応募を決めた浅邊さん。任用が決まり、平成27年から地域おこし協力隊としての活動を始めました。

地域おこし協力隊として、生い茂ったカヤを刈って畑に戻すなど、荒地を整備して獣害や耕作放棄地の対策に努めるほか、農業にも従事しました。「協力隊の活動を始めるとき、区長から『結果を気にしすぎずに好きにやればいい』と声をかけてもらいました。地域の皆さんが助けてくれて、とても感謝しています」

◆地域の方々に助けられて

浅邊さんは「地域おこし協力隊の任期後も多くの人に助けてもらいました」といいます。本格的な就農に向けて、地域おこし協力隊の活動と並行して、住まいや農地を探していたところ、地域の方から「来年はどの辺りで作物を作りたい？」と尋ねられました。「この辺りで作付けをしてみたい」と場所を答えると、希望した土地を貸してくれたそうです。

また、就農後にジャガイモが豊作で売り先に困った年には、スーパーの地場産品コーナーへ出荷している業者を紹介してもらい、無事に出荷することができました。その業者は現在も出荷先の一つとして取引をしています。

↑地域の協力で設置した共用の出荷用冷蔵庫

◆食べておいしいものを作る

浅邊さんが農業で一番大切にしていることは「食べておいしいものを作る」ことです。収穫量を増やすよりも、自分が納得する「おいしい野菜」を追求し、肥料や土づくりに力を入れた栽培に取り組んでいます。

現在は、地域の集落営農組織の代表を務めながら、認定農業者としてより安定した経営を目指しています。収穫量が安定しているナスと、地域の名産品として評判の高いサツマイモを中心に栽培し、飲食店の依頼で新しい品目の栽培にも挑戦しています。おいしい野菜作りのために日々頑張っています。

↑「地域の方々のおかげで、円滑に営農できています」と作業に励む浅邊さん

地域おこし協力隊の活動を経て、定住・就農した浅邊さん。現在も水稲栽培で荒地対策に取り組むなど、地域のための活動を続けているそうです。地域の方々と協力しながら、これからも頑張ってください！